

A group of students in school uniforms are playing in a river. Some are sitting on stone steps, while others are standing in the water. The background is a lush green hillside.

菊池市かわまちづくりに おける合意形成について

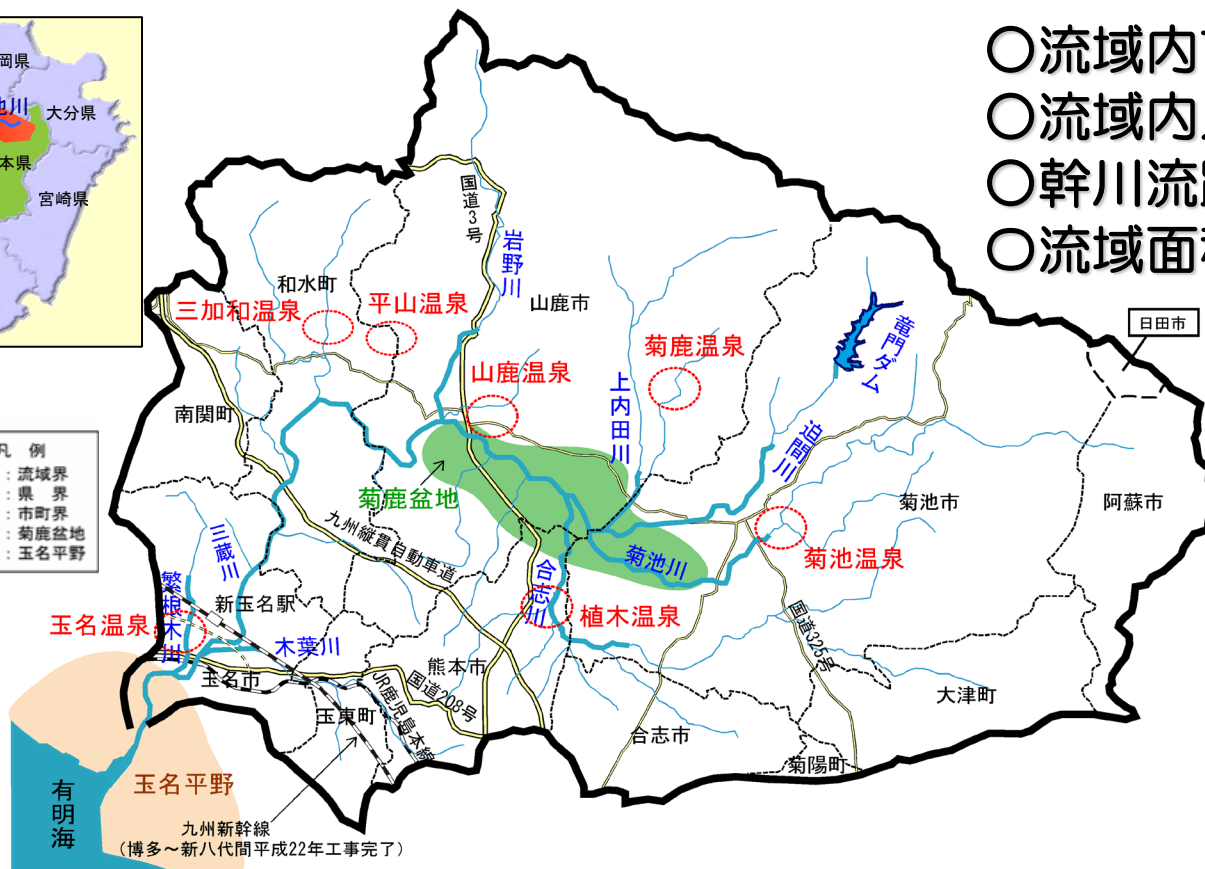
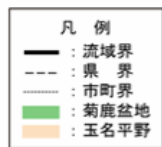
九州地方整備局

菊池川河川事務所

流域治水課

青木 繁

菊池川の概要



- 流域内市町村：7市5町
- 流域内人口：約21万人
- 幹川流路延長：71km
- 流域面積：996km²

平成29年4月

祝日本遺産認定！

米作り、二千年にわたる大地の記憶
～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～



菊池川流域



俵ころがし（玉名市）

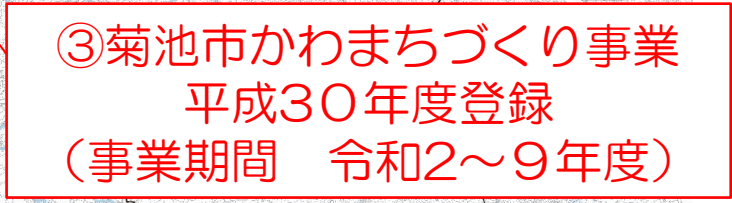


田園風景（中流部）



菊池溪谷（菊池市） 1

①山鹿地区かわまちづくり（平成21年度登録：事業期間 平成21～22年度）



②高瀬地区かわまちづくり（平成24年度登録：（事業期間 平成25～令和元年度）



菊池市かわまちづくり事業



玉祥寺地区
(右岸)

今回の事業箇所
迫間川 (7k400~7k800付近)

隈府地区
(左岸)

菊池高校

御所通り
※菊池市の歴史的な中心地区。
昔のまち並みの雰囲気が残された
極めて重要な地区のため景観形成
重点地区に設定。



市民広場

菊池温泉

「かわ」と「まちなか」と「地域住民」
との連携を意識しながら事業を実施

迫間川で結ぶ 隈府（左岸）と玉祥寺（右岸）

～歴史的まちなみの隈府地区と田園風景の広がる自然豊かな玉祥寺地区を結び、川の自然やまちの歴史・文化を楽しみ、ホッと心が和むかわまちづくり～



4つの基本方針

安心して川を楽しませる

玉祥寺地区

人々が憩う空間整備

迫間川

隈府地区

ホッと和ませる

景観や自然環境を守る

懐かしさを感じさせる

菊池市かわまちづくり推進体制

【菊池市かわまちづくり推進協議会】

(12回開催) ※H30.10月開始

- ・熊本大学 田中准教授、市長、地元区長、民間組織代表、国で構成
- ・アクションプラン策定、進捗確認、取組内容の改善策検討など計画達成に向けたサポートを行う。

【菊池市かわまちづくり会議】

(ワークショップ・社会実験を約40回開催)

- ・熊本大学、菊池市（各課、地域おこし協力隊）、菊池高校、地域住民、民間組織、国で構成
- ・ワークショップや社会実験などについて検討・実行。



「菊池市かわまちづくり」登録（平成31年3月14日）



菊池市かわまちづくり推進協議会



菊池市かわまちづくり会議

まちと地域と連携した取組

ワークショップ・社会実験の実施例



ワークショップin菊の城本舗



町イベントにかわまちブース参加



カヌー・SUP体験会



フットパスの開催



河川利用団体による川遊び



川のほとりカフェ



ワークショップ(隈府地区)



地域・高校生のワークショップin菊池高校



地域・高校生のワークショップin松倉邸

➤工夫した点

- 地域の方々（お年寄り～子供まで）に愛着を持っていただく
- 地域ニーズの把握、掘り起こし、整備へのフィードバック など

次世代の川づくりへの参画

地域協働の一つとして、かわづくりの整備を若者に知ってもらいながら一緒にかわづくりを行う事で、迫間川に親しみを持ち、日常利活用推進と次世代へ引き継がれる事を目的に様々な取り組みを行った。



工事現場で中高生が“かわまちづくり”を学ぶ



菊池高校文化祭



川びらき(ベンチ製作)

■ 整備のプロセスに参画



■ この場所を“**大事にする**”という
気持ちが芽生える



■ 持続的な地域協働維持管理

整備概要①

菊池市かわまちづくり 整備後状況

【第1期工事完了 (R3.10~R4.6)】

【第2期工事完了 (R4.7~R5.7)】

【第3期工事完了 (R4.7~R5.3)】

【第4期工事完了 (R5.3~R6.3)】



整備概要②

菊池市かわまちづくり 整備後状況

【第1期工事完了 (R3.10~R4.6)】

【第2期工事完了 (R4.7~R5.7)】

【第3期工事完了 (R4.7~R5.3)】

【第4期工事完了 (R5.3~R6.3)】



地域等からの意見を踏まえた整備①

川で分断されている左岸の隈府地区と右岸の玉祥寺地区を結び、回遊性を良くすることを目的として飛び石を整備。

※整備にあたり、菊池高校と配置や退避場所を検討。

○施工前



○施工後



➤つなぎ石の由来

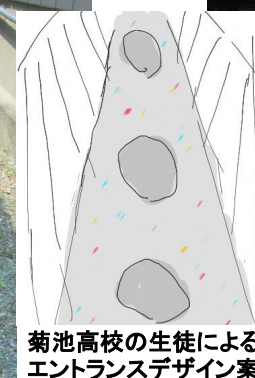
■ “川とまちの繋がりを身をもって感じられるものにしたい”
“世代を通して菊池の活動・魅力を繋げていきたい”
という熱い想いにより『**つなぎ石**』と命名。



地域等からの意見を踏まえた整備②

隈府地区から河川へアクセスとして、高齢者の利用を考慮し、既設の階段とエントランスの修景する事で、より安全な回遊性を良くすることを目的として階段からエントランスの一連を改修。

※整備にあたり、菊池高校がデザインを検討。



※菊池市整備

地域等からの意見を踏まえた整備②

隈府地区から河川へアクセスとして、改修した階段に新たに手摺りを設置する事で、さらに安全な回遊性を良くすることを目的として手摺りを整備。

○施工前



○施工後



➤ 菊池市かわまちづくり会議in隈府

■ 菊池高校まちづくり部と地域住民へ現地説明会・見学会を実施



■ 実際に工事現場に行き、手摺りの高さや設置位置を確認



■ 地域住民の方が“**安心・安全**”に河川へのアクセスが可能となるように、高さは幅員を入念に検討し施工

現地整備内容説明



手摺りの高さ幅員を検討

整備状況・工夫点①

隈府地区（左岸）と玉祥寺地区（右岸）に散策路を設置し、左右岸を往路出来るルートを設定する事で利便性向上を図った。

➤散策路の整備



洗い出し仕上げ



➤工夫した点

- ・水辺へのアクセス、隈府地区・玉祥寺地区の**回遊ルート**として利活用整備。
- ・洗い出し仕上げによりコンクリートの明るさを抑え**周辺環境に馴染み・景観的持続性**に配慮。さらに滑り止めの効果もあり、水際への安全性を確保。

整備状況・工夫点②

隈府地区法面は、経年的な風化等による樹木や転石の崩壊が懸念されたため、完成後の利用者安全性確保の為に法面对策を実施した。

➤モルタル吹付による崖の崩壊対策



➤工夫した点

- ・安全性向上の為、**不安定な土砂の撤去、表面風化部及び転石の除去**を行った。
- ・景観に配慮し検討した結果、**モルタル顔料を5%**を選定。

早期合意形成による効果

①早期効果発現（整備期間1年短縮）

②下記によりコスト縮減を図った

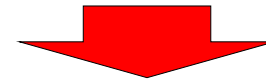
- ・工期短縮による仮設工の縮減
- ・発生土及び護岸整備の石積み等の現地再利用による縮減

【事業費縮減及び事業期間短縮】



護岸整備の石積みにおいて、現地で発生した巨石を使用

項目	R2	R3	R4	R5	R6
河道内整正	■				
管理用通路整備		■			
落差工、水制工整備			■		
高水敷整正・緩傾斜護岸整備				■	■
坂路、階段整備					■



項目	R2	R3	R4	R5	R6
河道内整正	■	■			
管理用通路整備		■	■	■	■
落差工、水制工整備			■		
高水敷整正・緩傾斜護岸整備		■	■	■	■
坂路、階段整備		■	■	■	■

早期効果発現

かわまちづくり工事お披露目会の開催

工事完了のお披露目会として「かわびらき」を開催

【主な目的】

- ・次期工事（非出水期）までの夏季の間、水辺を多くの方々に利用いただきたい！
- ・かわまちづくり事業の周知とともに、多くの人々にこの場所を知ってもらいたい！

第1期工事完了のお披露目「かわびらき」



第2期工事完了のお披露目「かわびらき」



整備完了のお披露目「かわびらき」



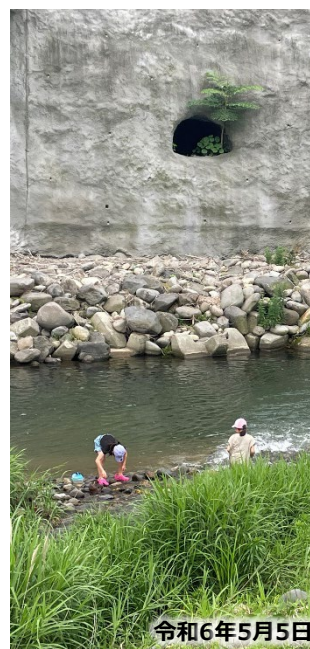
整備完了後「かわびらき」



環境学習状況事例



日常利活用状況事例



地域と協働した維持管理



【地域の望む整備の実現】

- かわまちづくり推進協議会やかわまちづくり会議を通して、数多くの社会実験やワークショップを地域の方々と連携する事により、スムーズな課題解決とより良いかわまちづくりの検討・実現が可能となった。

【副次的効果】

- 結果として市、地域住民との合意形成を早期にまた密に行う事で、効果早期発現とコスト縮減が実現できた。

【今後の取り組み】

- ①整備完了後も管理者である菊池市では、かわまちづくり推進協議会等を通じて、引き続き地域と協働した維持管理を実施していただく。
- ②河川管理者として国では、利活用状況のみならず、維持管理状況（植生繁茂状況）や景観、河道の状況（瀬や淵）などについてもモニタリングを実施していく。

今後の河川整備にも生かしていきたい

(地域の関係団体)

菊池市

熊本大学

菊池高校

菊池南中学校